

令和5年度年度事業報告書
(令和5年7月1日から令和6年6月30日まで)

特定非営利活動法人エル・コミュニティ

1 事業の成果

鯖江市の提案型市民主役事業化制度により受託している鯖江市地域活性化プランコンテストの高校生版と大学生版をそれぞれ開催。第16回目となった大学生版は、4年ぶりに観覧者を入れての発表会となったが、会場は満席に。そしてLINE配信したYouTubeでも再生回数は800を超え、市内だけではなく全国からの注目度の高いものであることがわかる。高校生版に参加した高校生はその後、プランコンテストを運営し普段から鯖江の地域活動をしている学生団体withに続々と加入し、継続して地域活動を行っている。

Hana道場で実施しているIchigoJamでのプログラミングスクールは通う子たちが増え、月曜～木曜と、隔週土曜に実施している。現在でも新規での問い合わせも増え、プログラミングに興味を示す子どもが増えてきている。また、IchigoJamからJavaScriptへ移行する子も少しずつ増えプログラミングの発展で継続してプログラミングを学ぶ子が増えてきた。

鯖江市内の小中学校で実施しているプログラミングクラブは、通常活動時と同じように回数も戻ってきた。継続して講師の方々にプログラミングクラブ、総合学習のプログラミング時間に行っている。また今年度より鯖江市内の小学5年生対象とした総合学習でのプログラミング教育を6校でスタートした。スケジュール調整が大変ではあるが講師の方々の意欲も強く、順次学校へ派遣し子どもたちにプログラミングを教えて貰っている。

サイバーセキュリティ教育プログラム「CyberSakura」は、第3回を開催。全国34チーム116人が参加し、予選ラウンド上位5チームが決勝ラウンドに進出した。決勝ラウンドは鯖江のサバエシティホテルで開催した。優勝は初出場の京都府立嵯峨野高等学校（京都府）だった。初出場チームの躍進により連続参加チームの危機感も高まり競技としてのレベルは格段に上がり、決勝ラウンドも見応えのあるものとなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲および人数
若者が提案する地域活性化のための企画の支援事業	鯖江市地域活性化プランコンテスト	7/1～ 3/30	鯖江市	3人	市内外 200人
地域力向上を目的とした地域ブランドの創出支援事業	プログラミングスクール Hana道場 ブランド推進事業 IT推進 Hana工房 CyberSakura さばぷら オープン SABAE	通年	鯖江市	6人	市内外 500人
若者を対象とした地域活動への参加促進事業	学生団体 with サポート	通年	鯖江市	3人	市内外 30人

(2) その他の事業

該当なし

3 理事会および総会に関する事項

理事会 総会	実施 日時	実施場所	出席者数	議決事項
総会	令和6年6月19日	鯖江市.Hana道場 オンラインと併用	6人	令和5年度事業計画・予算の件 新事業について